

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人一麦会 児童発達支援センターこじか園			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 15日		～	2025年 1月 22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32家庭 (園児数33名)	(回答者数)	32 (回収率 100%)
○従業者評価実施期間	2025年 1月 15日		～	2025年 1月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	22名	(回答者数)	22名 (回収率 100%)
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 31日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもが楽しく通ってきている	こじか園が大事にしている幼児期の子どもが経験する「普通の保育」「あたりまえの生活」という考えの中で毎日の保育を考え、四季折々の「ほんもの体験」や農園活動、クッキングや年長児親子の水泳指導なども行なっている。 子どもの発達状況にあった関わりをするようにしている。	引き続き、子どもに合った楽しめる活動を考えていく。
2	保護者との連携	毎日の連絡ノートや親子保育、個人懇談や発達相談、グループ懇談などで子どもの様子を伝え、保護者と共通理解できるようにしている。	引き続き、保護者の方と些細な事でも話ができるような関係づくりをしていく。
3	職員集団	職員会議を月1回、全職員で行なっている。また、毎日のことなどで必要なことについては、その都度、職種を超えて伝えあい、共通認識できるように努めている。	引き続き、必要に応じて全職員で研修を行ったり、日々の連絡調整を行ったりしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者との連携	(「強み」である一方で、)「療育」の役割として、保護者と共通理解するためにも必要だと考えて実施している親子保育や保護者学習会などは、参加が難しい保護者が増えてきている。また、保護者同士のつながり作りとしても大切だと考える親の会の活動も、参加できる方が限定的になりやすく負担に感じている保護者が増えてきている。	園として大切にしているねらい・目的を保護者に伝えつつ、実際のやり方(内容や回数など)について検討していく。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センターこじか園

公表日 2025年 3月 1日

利用児童数 33名 (家庭数: 32家庭)

回収数 32 (回収率100%)

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	30	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・できうる限り確保されていると思う。 ・各クラスの部屋もあり、プレイルームもあり、子どもにはすばらしい場所だ。 ・広い園庭、プレイルームでのびのび活動できていると思う。 ・室内や園庭が広く、のびのびとできています。 ・園庭が広く、いっぱい体を動かすことができる。 ・園庭が広く、各教室も人数にあった広さだと思ふ。 ・狭くて活動できないなどの活動の制限はなく、活動することができている。 ・各グループの部屋が、親子保育などで親も入ると狭く感じる。 ・机を並べると狭いと感じることもある。(親子保育で) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループの部屋は子どもの人数に合わせた設置基準の広さになっているため、親子保育の時は狭くなることもあると思います。 ・その場合は多目的室やプレイルームを使用したり、2部屋に分けるようにしています。 ・今後も引き続き、子ども達の活動内容や人数に合わせて十分なスペースがとれるよう、職員で考えていきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	26	4	0	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・国の配置基準は子ども4人に対して職員1人ですが、園では通常、原則子ども3人に対して職員1人としています。ただし、保育内容によっては子ども2人に対して職員1人にすることもあります。反対に、子どもの状態により、お友だち関係を広げていくためや子ども自身が主体的に活動できるようにしていくために、意図的に職員の人数を減らすこともあります。 ・園としては子どもの安全と発達の視点を考えた上で職員体制をとっています。 ・親子保育の時は保護者の方が一緒になので、通常の保育の時よりも職員の数を減らし、親子でしっかり関わってもらえるような職員体制をとっています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	30	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもがここで何をしたらいいのかわかりやすく部屋などを工夫されている。 ・子どもも何をやる部屋か理解できている。 ・何をやるのか、何をすべき場所かわかりやすいと思う。 ・子ども達にとってわかりやすい空間になっている。 ・自分のマークがあって、それぞれわかりやすくされていると思う。 ・段差も少なく子どもには安全だと思う。 ・段差がなく、子ども用のトイレやイス・机などがあつたり、危険な物を置いていない。何をやる部屋なのかわかりやすい配置になっている。 	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	30	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が過ごしやすい空間になっていると思う。 ・いつも清潔できれいにしてくれている。定期的に換気もしてくれている。 ・いつ行っても清潔に保たれている。 ・とてもきれいにしてくれている。 ・清潔に保たれていると思う。 ・毎日降園後掃除されていて、水回りや部屋などもきれいな。 ・手洗いのタオルもたくさん用意されている。 ・用途によって教室がわけられていると思う。 ・床のホコリ・ゴミが多い。 ・冬場はとて寒い。 ・子どものトイレが寒く、冬は特に便座が冷たなので嫌がっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園としては子どもたちが過ごす環境はシンプルでわかりやすく、清潔さを保つことを心掛けています。これからも今以上に清潔さを保てるよう心掛けていきます。 ・感染予防、掃除や消毒はコロナ禍以降も引き続き徹底しています。 ・各部屋や廊下に冷暖房がついていますが、定期的な換気、廊下については建物の構造上、温まりにくいのかもかもしれません。 ・子どものトイレにも暖房がついており、便座も数年前に温便座に改修しています。建物の構造上、トイレ内は温まりにくいのかもかもしれません。 ・親子保育の時に園舎のことで気づくことがあります。もしありましたら、いつでも職員にお伝えください。

適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	31	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに合わせて支援してくれていると思う。(複数) ・子ども一人一人を理解してくれ、その子にあった支援をしてきている。 ・理解してもらっていると感じる。 ・一人一人に向き合い保育をしてくれる。 ・丁寧に子どもと関わってくださっている。 	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28	0	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・合っていると思う。(複数) ・じっくり、たっぷり、ゆっくり、ていねいに、子ども達を支援してくださっているように感じている。 ・丁寧な保育であったり、ほんもの体験ができたりと、提供する支援内容と合っている。 	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	31	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちに必要とされる支援をしっかりと提案してくれる。 ・いつも細かいところまで見てきている。 ・子どもに合った計画を立ててくれ、保護者の意見も取り入れてきている。 ・支援計画の内容からも子どものことを理解してくださっているのが分かる・伝わる。 	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	31	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかりとされていると思う。 ・設定されていると思う。 ・具体的に設定されている。 ・色々な声かけをしていただいたりして支援していると思う。 ・子どものことを理解してくださっていて、適切な支援内容を設定してくださっている。 ・ガイドラインを見たことがないので何とも言えないが、適切に支援内容が行なわれていると思う。 	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	31	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもをよく見て支援してくれていると思う。 ・いつもしてくれていると思う。 ・子どもの発達に合わせて適切な支援をしている。 ・支援計画に沿って工夫して支援してくれている。 	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28	0	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな活動をしてくださっていると思う。(複数) ・いろいろな経験をさせてもらっている。 ・たくさん行事があり、子どものさんぽコースも色々あり、飽きない工夫してくださっている。 ・散歩や製作、リズムなど、日々活動内容を覚えていて、一人ひとりが楽しめるように関わってくださっている。 ・色々な行事や活動をして下さって嬉しい。 ・工夫してくださっているので、親子保育でも楽しむことができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・こじか園が大事にしている幼児期の子どもが経験する「普通の保育」「あたりまえの生活」という考えの中で、毎日の保育を考えています。四季折々の「ほんもの体験」や農園活動、クッキングや年長親子の水泳指導などを行っています。 ・同じ活動でも積み重ねていくことで子どもたちは広がっていきます。 ・これからいろいろな経験ができるような楽しい活動を考えていきます。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	16	6	6	4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の幼稚園との交流が今年はあるよかったです。 ・地域の幼稚園との交流があった。 ・山口文化祭で交流している。 ・山口文化祭の話聞いたのみだが、交流がありありがたいと思う。 ・山口文化祭のリハーサルなどでは他の子どもと活動する機会があるが、それ以外ではない。 ・年長になれば増えてくると思う。 ・今年はないと思う。(年長以外) ・今のところ、交流は聞いていない。 ・他の子ども達との交流はありません。 ・交流する機会がないように思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・山口地区の文化祭で年長児が舞台出演をしました。そのリハーサルに行った時に山口幼稚園の子ども達が見に来てくださり、その後、一緒に踊ったりかけっこをしたりして少し交流ができました。 ・今後も子どもたちに合わせて考えていきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・あった。 ・丁寧に説明してくれている。 ・見学時、入園前の説明会、入園後と何度も丁寧に説明してくださっている。 ・よく覚えていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度が始まって保護者総会で説明するようにしています。欠席された方には個別に時間をとって説明しています。説明がわからなかったり、気になることや質問があれば、いつでも職員にお声掛けください。時間をとってご説明させていただきます。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	31	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・説明をうけた。 ・毎回してくださる。 ・いつもしてくれている。 ・いつもわかりやすく説明してくれる。 ・個別に支援計画について説明してくれた。 ・とても丁寧に説明してくれる。 ・家庭訪問や個人懇談の際に、計画書を示しながら支援内容の説明があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭訪問や個人懇談で説明しています。

14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	29	1	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者学習会を開いてくださっている。(複数) ・定期的に学習会が行われている。 ・学習会が定期的にあるので勉強できている。 ・毎月学習会があり、情報提供の機会がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園としては保護者にとって保護者学習会は大切なことと考えています。原則月1回、計画を立てて年度始めに年間予定日程をお知らせしていますが、出席される保護者が少ない月もあります。それぞれのご家庭の事情やお仕事をされている保護者の方もいらっしゃるのでは仕方ないとは思いますが、できるだけ参加していただきたいと思っています。 ・子どもの理解や、子育てを楽しめることにつながるような学習内容を、これからも考えていきます。
15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達について共通理解ができていると思いますか。	32	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートで子どもの日々の状況を伝えたり教えたりしてくださる。(複数) ・毎日の連絡ノートでも記入してくれているし、何かあれば口頭で伝えてくれる。 ・ノートで日々の様子をやり取りして子どもの様子を共有できていると思う。 ・質問にすぐ答えてくれるし、病院の事、家でのこと、たくさん聞いてわかっていく。 ・連絡ノートなどで共通理解できていると思う。 ・毎日連絡帳を通して情報共有しており、共通理解できていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方々には迅速に子どもさんのことを伝えていきたいと考えています。毎日の連絡ノートや必要に応じた電話連絡をこれからもしていきます。 ・職員が気づいていないことがあります。知らせていただき、明日からの保育につなげていきたいと思っています。保護者の方々としっかり共通理解できたらと考えています。
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	32	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個人懇談などで先生方とお話でき、助言をいただいている。 ・発達相談等してくださっている。 ・発達相談や個人での面談を定期的に取り入れ、話を聞いてくれる。 ・発達相談や個人懇談等でアドバイスしていただいている。 ・面談や発達相談、親子保育時などで相談にのっていただいたりアドバイスをいただいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間で、個人では家庭訪問(1回)・個人懇談(2回)・発達相談(2回)を、集団ではグループ懇談(2回)、進路に関する交流会(年長児のみ2回)などを行っています。 ・それ以外にも、連絡ノートを見せていただいたり、電話で話を聞かせていただいたり、セルフプランの聴き取りの時に子どもさんのことや保護者の方が困っていることなどを聞かせていただいています。 ・定期的な相談以外でも、保護者の方が心配なことなどがあればいつでも相談してください。一緒に考えていきたいと思っています。
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	29	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・何か子どもができたりすると一緒に喜んでくださる。 ・とても支援されていると思う。 ・やさしい。話を聞いて理解してくれる。一緒に考えてくれる。 ・話を聞いてくださり、肯定的に受け止めてくれている。 ・共感的でないこともある。園長先生が不在のため、どこに相談しようか迷っている。 ・共感的かはわからないが、とても丁寧に子どもの相手をしてきていると思う。 ・子どもの気持ちによりそって支援してくれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを中心に保護者の方と共通理解しながら進んでいきたいと考えています。ただし、園として必要と考えることをお伝えさせていただいたり、「集団生活だからこそ」ということもあったりするので、保護者の方にとっては時に「共感的でない」と感じられることがあるのかもしれない。そういった場合も話し合いながら進んでいければと考えます。 ・ご相談等あれば、気軽に職員にお声掛けください。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	29	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士の交流の機会がたくさんある。 ・週1回の親子保育等、保護者同士の交流が多いと思う。意見交換の場としてもとても良い事だと思ふ。 ・学習会や交流会などを通して他の保護者と交流できていると思う。 ・勉強会や親子保育の時などに交流できている。 ・交流ができ、友だちができた。 ・運動会できょうだいのも一緒に参加できた。 ・親子保育は多くても月に1回程度が望ましい。 ・親の会の活動は、どうしても参加できる人の負担が大きくなるなどと思ふ。 ・きょうだい保育を利用しており、きょうだい保育を利用している子どもさんとは関わる機会がある。 ・もう少しきょうだいも参加できるようなイベントがあってもいいかなと思ふ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方々、お忙しい中、子ども達の為、園の為に「ごじか親の会」で役員・委員会・係に分かれて活動していただき、誠にありがとうございます。活動を通して、作業しながら雑談したり他の保護者に相談したりなど、グループの枠を超えた交流の場になればと考えています。 ・負担になったり無理がないよう、親の会活動の内容や集まる頻度などを検討しながら、保護者間のつながりができるように考えています。 ・現在はきょうだいに対して何かを企画するという事はしていませんが、きょうだい保育を利用している方(夏休みなどの幼稚園児・小学生含む)同士はいつしよに遊ぶ機会になっています。今後、検討していきたいと思っています。

	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・面談や交流会、連絡帳など、相談する機会・ツールがたくさんあり、また相談時は迅速かつ丁寧に対応してくださっている。 ・相談事などを連絡ノートに書いたらその都度返答していただいたり、時には電話でも丁寧に対応していただいている。 ・相談があれば時間をとって聞いてくださる。 ・何かあれば相談の話もすぐ受け入れてくれ対応してくれる。 ・きちんと対応してくれている。 ・どの先生に話しても全て知ってくれている。 ・放置されることもある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方々からの相談や申し入れについては、なるべく迅速かつ適切に対応するように心掛けています。対応できていない相談につきましては、今後そのようなことがないように心掛けます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	32	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつでも配慮してくれている。 ・毎日の連絡帳でやりとりができています。 ・連絡ノートや連絡メール等、配慮してくださっている。 ・ノートを通してできていると思う。 ・連絡帳などたくさん機会やツールがある。 ・親子保育の時などに、最近あった事などを話してくれたりする。 ・どの先生に話しても全て知ってくれている。 	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	24	0	1	7	<ul style="list-style-type: none"> ・園だよりに子どもたちの様子や予定が書いてあり、毎月楽しみにしている。 ・園だよりで予定や子ども達の様子を載せてくれている。 ・定期的にお手紙を配布し、情報提供してくれている。 ・ホームページ等見たことがない。 ・見たことがないのでわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・4月に発行する年間予定表と毎月発行する園だよりで行事予定などはお伝えしています。また、親子保育の予定や一つ一つの行事などについては、その都度、細かく内容を書いたお手紙を配布しています。 ・ホームページやSNS等の不特定多数の人が見るものについては、園として、個人情報を守るため、慎重に考えています。 ・自己評価の結果は、毎年法人のホームページに掲載しています。(年間掲載されています)
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	31	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・取扱いに注意してくれていると思う。 ・とても厳重にされている。 ・十分に注意してくれている。 ・何かあれば毎回確認をとってください。 ・情報が漏れないよう配慮してくれている。 ・何も知らないはずの保護者が自分の情報を知っていた時は不信感があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取り扱いには全職員十分気をつけるようにしています。これからも十分気をつけていきます。 ・個人情報の取扱いについて疑問を感じられたときは、速やかに園へお申し出ください。 	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	32	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・されていると思う。 ・説明して下さった。 ・親子保育時に火災を想定した避難訓練が行われている。 ・定期的な訓練が行われ、安心している。 ・災害対応マニュアルを見たことがある。訓練も、親子保育の時であった。 ・マニュアルを毎年度ははじめに配布、説明してくれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の保護者総会で説明しています。 ・訓練は月に1回行なっています。 ・マニュアルを確認したい保護者の方は職員にお声掛けください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	32	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練等してくださっている。 ・定期的な避難訓練が行なわれている。 ・毎月行ってくれている。親子保育でも実施してくれている。(複数) ・個人で防災リュックを用意したり、避難訓練もあつたりする。 ・防災バッグの点検が定期的に行われている。(2人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練の予定は、4月にお渡しする年間予定と毎月配布している園だよりに記載しています。 ・訓練の内容には、地震や火災、風水害、不審者侵入があり、園児と職員で月1回行なっています。親子保育で山口小学校まで避難訓練することもあります(年1回)。また、職員で園児搜索訓練を行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	30	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の配置も適切であり、環境も危険なところはなく、安全の確保が十分に行われている。 ・確認をとってくれた上でなされていると思う。 ・説明していただき、実施した場合も説明をいただいた。 ・きちんとしてくれている。 ・安全面については十分に配慮されていると思う。 ・先生方だけで子どもがいなくなった時を想定しての訓練をしていると聞いた。 ・カギが簡単に開けられるので少し心配。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの安全には最大限注意を払っています。職員が月に1回園舎内および園舎外の安全点検を行ったり、必要なことは随時報告したりし、迅速に対応するようにしています。また、親の会の安全対策委員会にも定期的に点検してもらい、職員とは違う目から確認してもらっています。今後も引き続き、安全確認をしながら進めていきます。 ・園に来られた際にお気づきの点がございましたら、職員にお声掛けください。

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	31	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・説明して下さる。 ・連絡くださっている。 ・小さな傷1つでも必ず連絡をいだけて、わかりやすく説明してくれる。 ・毎回、すり傷などの怪我もその日の帰りに状況を説明してくれ、報告してくれている。 ・発生時には必ず連絡してくれ、細かく説明してくれる。 ・電話やノートで連絡をいただいている。 	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	31	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・一人で行くので安心できる場所になっていると思う。 ・花まるをつけたいぐらいです。 ・先生に甘えられるようになったので、安心して通っていると思う。 ・先生方を信用しているし、私も息子も安心して通所できている。 ・安心して通っている。先生方を信頼している。 ・怖がったりすることなく、毎日楽しく過ごし、先生たちとの信頼関係も築けている。 ・子どもは安心感をもって通所しているかわかわからないが、嫌がらずに行ってくれる。 	・子どもの発達状況や障害特性などから、朝の行き渋りや親との分離不安があったりする場合があると考えます。そのような場合も、園生活を安心して楽しく過ごしてもらえよう、一緒に考えていきたいと思います。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	29	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・通園を楽しみにしている。 ・毎日の通所を楽しみにしている。（複数） ・先生・お友だちに会えるのを楽しみに通所している。 ・楽しみにしていると思う。（「明日はこじかある？」と聞いてきたりするの） ・花まるをつけたいぐらいです。 ・毎日機嫌よく通所している。 ・毎日楽しみにしている。バスに乗るのが嫌いそう。 ・毎日「楽しかった」「こじか園に帰る！」と言われている。 ・毎日登園は嫌がることが多いが、楽しく過ごせている。 	・子どもの発達状況や障害特性などから、朝の行き渋りや親との分離不安があったりする場合があると考えます。そのような場合も、園生活を安心して楽しく過ごしてもらえよう、一緒に考えていきたいと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	31	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とてもよくして下さい、満足しています。 ・丁寧に対応して下さい、満足している。 ・先生方は本当に大変だと思うが、親からするととても有難く、大変満足しています。 ・とても満足している。（複数） ・満足している。（複数） ・概ね満足している。 ・満足しているが、働いている保護者には大変なことが多いだろうと思う。 ・共働き家庭にはあまりそぐわない所もある。 	これからも児童発達支援センターに求められる役割を踏まえ、保育内容や行事予定、保護者支援の場などについて、検討しながらやっていきたいと思っています。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援センターこじか園		公表日		2025年 3月 1日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	20	0	<ul style="list-style-type: none"> ・2～3歳児のグループは13名と人数が多いが、2歳児は食事や昼寝を別に行うなど、生活リズムや活動に応じて部屋を使い分けて工夫している。 ・2～3歳児は13名と、1つの保育室で活動することが難しいことがあり、プレイルームを使うなど、工夫はしている。 ・場合によって部屋をかえたり、工夫している。 ・5歳児が多くなると、年によって数が不安定になる可能性があるため、なるべく3・4・5歳児が10名ぐらいになるように調整している。 	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	20	1	<ul style="list-style-type: none"> ・国基準の4対1ではなく、3対1になるように配置している。 ・概ね人員配置できているが、急な休みなどがあつた場合はグループ間で調整している。 	自由時間に広がると、子どもの位置把握ができていない。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのマークを色々な所にはり、分かりやすくなっている。 ・必要なものだけを出すようにし、情報量の整理を行なっている。 ・同じ部屋で違う活動をすることもあるが、具体物を用いて視覚的に情報伝達している。 ・園庭は階段をのぼらないといけませんが、時間に応じて中庭と園庭を使い分けてわかりやすいデイルーを考えている。 	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	22	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日掃除している。 ・使用後は掃除する、消毒するなど、毎日清潔に過ごせるよう都度行なっている。 ・ひとりひとりのロッカーがあり、荷物を仕分けしやすいように考えている。活動内容によって、プレイルームを使ったりしている。 	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	20	0	<ul style="list-style-type: none"> ・集団の中に入りにくい場合や、集団の中で不安定になるなどした場合は、集団から離れた場所や別室に移動し、職員と個別に静かに過ごせるよう対応するなどしている。 ・発熱の場合は医務室、気持ちが落ち着かない子どもがいれば園長室など、子どものその時の状態に応じた環境を考えている。 ・無理強いしないようにし、クールダウンする。 	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日話し合い、共有している。 ・各行事や部会・委員会でもふり返りをしながら次年度に業務改善していくようにしている。 	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	20	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの評価に対して、改善が必要な部分に対しては改善策を話し合い、業務改善している。 ・日々の連絡ノートからも意見をいただき、さらに評価表からの意見も参考に、改善できるように考えている。 	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	20	0	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の職員会議の中で、業務の中でのふり返りと意見を出せる機会を設けている。 	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	16	2	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者による外部評価を行っていないが、運営指導を受け、指摘された部分は改善に努めている。 	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に全職員が参加している。 ・職員研修はおおむね月1回(法人研修も含む)あり、全職員が学べる機会を設けている。 ・定期的に園内研修を行なっている。全国障害者問題研究会や和歌山県障害児保育運動連絡会の外部研修、法人研修など、研修を受ける機会が確保されている。 	

適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに公開している。 ・細かくまとめて作られている。
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子や今の状況を話し合い、保護者の意向も交えながら作成している。 ・支援が必要な点を話し合い、作成している。 ・所属グループで検討した上で、個別支援検討会議を複数で行ない、支援計画の見直しをしながら作成している。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで検討した上で、グループリーダーや園長など複数の職員で話し合って作成している。 ・関わる職員同士で気になる点を出し合い、検討している。 ・所属グループで検討した上で、個別支援検討会議を複数で行ない、支援計画の見直しをしながら作成している。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・閲覧用のファイルを作成し、いつでも確認できるようにしている。グループ間で共有してもらい、必要に応じて目標や関わり方などを個々に伝えている。 ・支援計画から、所属グループで、日々の中でどう対応していくか考え、活動を組んでいる。 ・職員同士で確認している。 ・会議や申し送り等で共有されている。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	20	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子を見ながら個々に支援している。 ・毎日の反省で振り返りや子どもの様子を話し合っている。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	21	0	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ会議で毎月の活動計画を立てている。 ・会議を行ない、全員で考えている。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・検討しながら考えている。 ・季節や発達に応じたあそびなどを取り入れながら工夫している。 ・前回の活動プログラムを参考に、今の子どもの状況を複数で意見交換しながら新しい活動プログラムを作っている。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から、見守り、計画している。 ・個人の課題、集団での課題、それぞれ項目を設けて確認している。 ・個別活動は行なっていないが、必要に応じて個別に関わり、個別の配慮が必要な場合は対応している。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーが計画し、共有している。 ・毎朝打ち合わせをしている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日反省を行ない、その内容を共有している。 ・話し合い、改善点等出し合っている。 ・送迎等、日によって反省の場にはいない職員がいれば、後日や時間をずらして振り返りができるようにしている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個々のその日の様子を記録している。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・2～4歳児は6ヶ月に1回、5歳児は4ヶ月に1回、モニタリングしている。 ・職員間で変化がないか話し合う。
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	19	0	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な繋がりを大切にしている。 ・就学時は学校と、医療機関での発達外来では保護者の希望があれば、園での発達診断と保育の様子を伝えている。 ・医療受診時には園内の様子を紙面にて伝えたり、就学時には教育機関と連携しながら就学支援を行なったりしている。

関係機関や保護者との連携	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	18	1	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり保護者によりそい、思いを聞きながら、共に決めていく。 ・進路アンケートを実施し、必要に応じて保育園見学に同行したり、引継ぎを行なうなどを行っている。 ・併行利用は基本的に実施していないが、子どもにとってどうかを考え、保育所等への転園を勧めることがある。また、保護者から希望があれば、関係機関に連絡し、転園することがある。その際は引き継ぎもしっかり行なっている。 	現段階では併行利用への移行のケースはありません。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	19	0	<ul style="list-style-type: none"> ・学校へ訪問へ行ったりしている。 	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	15	2	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の会議等に参加している。 	
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	17	0	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な研修に参加し、職員間で深めている。 	
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	18	0	<ul style="list-style-type: none"> ・参加している。 ・園長が参加している。 	
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	19	3	<ul style="list-style-type: none"> ・地域小学校の文化祭への参加や幼稚園児との交流をおこなった。(1回) ・地域の文化祭や行事に参加させてもらっている。(複数) ・地域の山口小学校では、幼稚園との交流や地域でのさつまいもの苗植えや収穫を行ったり、文化祭への参加を行なっている。 	山口文化祭で年長が舞台出演し、少し交流ができました。今後も子どもたちに合わせて考えていきます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・相談できる場を作り、共有している。 ・連絡ノートは毎日交換し、休み中の過ごし方や子どもの園での様子等、伝え合っている。 ・連絡ノートや対面、電話で子どもの様子を伝えている。 	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・親子で参加する親子保育や保護者向けの学習会を行なっている。 ・保護者学習会や親子保育、親だけ集めての交流会などを開いている。 ・保護者へ学習会を行なっている。 ・保護者学習会を毎月実施している。(複数) 	園としては学習会を企画し、月1回開催しているが、お仕事や家庭の事情などで欠席となる方が多い。毎年、内容などを検討しているが、今後も引き続き検討していく必要があると感じます。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	20	0	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり行なっている。 ・毎年、年度はじめに説明している。 	
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	20	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個人懇談で必ず確認している。 ・家族から意見や情報を聞きとり、それをもとに作成している。 ・親の意向を聞き、保護者に直接記入してもらっている。 		
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個人懇談にて実施している。 ・丁寧に説明し、納得していただけるようにしている。 ・「同意しました」という確認をし、署名をもらっている。 		
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個人懇談、発達相談、グループ懇談、面談など、定期的に話をする機会を設定している。 ・親子保育の時に悩みを聞いたりしている。 ・個人懇談年2回、親からの希望があれば随時、面談を行なっている。 ・連絡ノートからくみとったり、個人懇談や学習会などの交流の中で対応したり、必要に応じて個別対応をしたりしている。 		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・親の会の活動に職員も参加したり、共に行いながら交流の場として支援している。 ・保護者のみで交流する場や話し合いをする時間がある。 ・きょうだいの交流の場は設けられていないが、保護者会には職員が入り、必要な助言を行なっている。 	現段階ではきょうだい同士の交流の場は設けていませんが、今後検討していきます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が把握するようにし、丁寧に対応している。 	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	20	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月園だよりにて園の活動・子どもの様子を発信している。 ・月1回手紙という形で発信をしている。 ・月1回、園だよりを発行している。また、具体的な内容や時間など必要なものに関しては、手紙を配布している。 ・ホームページやSNSは活用していないが、園だよりを発行している。 	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	22	0	<ul style="list-style-type: none"> ・名前等、外部に見えないようにしている。 ・必要に応じて、個別に同意を得て情報提供している。 	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的に伝えたり、表情やジェスチャー、感情表現などをくみとりながら疎通をはかっている。 ・物を使って物理的に伝える。 	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	19	2	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍になって夏まつりは規模を縮小したが、園でとれた野菜やもちつきしたおもちをご近所に届けたり、山口地区の文化祭に参加させてもらっている。 ・地域住民を招けるようにしている。 ・もちつきをして地域の方に配ったりしている。 	コロナ前の地域の方々が来てくださっていた夏まつりなどにこれから少しずつ戻っていきと思います。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	22	0	<ul style="list-style-type: none"> ・全員がマニュアルをまとめた物をもつようにしている。 ・各マニュアルを作成し、いつでも見れる場所にファイルを置いている。職員には定期的に研修をしている。 	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な想定した訓練を行なっている。 ・月1回避難訓練をしている。最終避難場所の山口小学校まで、親も周知してもらったための訓練も行なっている。 	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・確認し、備えている。 ・必要な子どもからは座薬を預かっている。 	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	20	0	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示書の提出をお願いしている。 ・魚卵アレルギーの子どもには、毎月保護者にも献立の中身をチェックしてもらっている。 	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1度、危険な所がないか見回っている。 	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	19	0	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に保護者にも、自分の目で確認してもらう。 	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日気をつけるよう確認している。 ・毎日の反省の中で次の日に必要な事項は申し送り、月1回の職員会議でも振り返っている。 ・毎朝の職員朝礼にて共有されている。 	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	21	0	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待に関する研修内容がある。 ・年に1回は必ず研修を行なっている。 	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	19	0	<ul style="list-style-type: none"> ・記載している。 ・保護者の承諾を得ている。 ・同意書をとっている。 		